具体的な取組 【国語での活用】

中学校

説明文の構成と書き方を知って 説明文を書こう

1年 国語 「ダイコンは大きな根?」 利用指導・資料の活用

ねらい

- ○説明文の構成と文の書かれ方を知って、読み取る方法を学ぶ。
- ○植物や果物について、育ち方や栄養などに興味関心を持って、調べる 方法を考えながら調べる。

学習展開・・・・・・・

- ①説明文「ダイコンは大きな根?」を読んで、説明文の構成を学習しながら読み取る。
- ②自分の調べる野菜や果物を決定する。
- ③調べるための本を選んで、決定した野菜などに ついて調べて分かったことなどを書き出してい く。
- ④問いと答えという形を考えながら、説明文の下 書きをしていく。
- ⑤ 題名、本文を再考して清書していく。

生徒作品題名(一部)

- ハクサイは日本の野菜?
- ・無花果には花がない?
- タマネギはいつから人間と関わっているの?
- ・ラカッセイには役割があるの?
- ブロッコリーはどこを食べるの?
- トマトはどこ生まれ?
- スイカは薬にも使えるの?

◆司書教諭と学校司書の関わり

- 学校司書は教員と相談して、必要な情報が掲載 されている資料準備を行う。
- 司書教諭は、調べるときの手順、資料を書き出していくときの注意事項などを確認していく。
- 学校司書は、調べる活動をT2として支援する。

★指導のポイント

- ◆ 「ダイコンは大きな根?」を問いと答えの形や、形式段落の最初の言葉に注目させて、読み取らせる。
- ◆ 完成した作品は、お互いに読み 合って掲示して、お互いの作品 を確認する。

「そだててあそぼう〇〇の絵本シリーズ」(農文協)

「小学館の図鑑NEO野菜と果物」 (小学館)

「たのしい野菜づくり 育てて食べよう」(小峰書店) など他本も含めて多数

資料